



## 連携のきっかけ、特徴

- ・電気工事業を営む東海イーシー(株)は平成14年1月より新規事業として古い木造住宅の耐震診断・補強工事に注力しており、新しい耐震補強の方法を模索し、(株)サカエ、オオクラエンジニアリング(株)並びに独立行政法人豊田工業高等専門学校建築学科の今岡教授とともに本連携で販売する制震装置タイプ I の原型を考案した。
- ・この制震装置タイプ I の原型は平成15年9月より愛知県の耐震改修助成事業の対象工法となり、以来180棟以上の助成金を愛知県から受けている。この発展型である既築専用モデルは平成18年10月に(財)日本建築防災協会の技術評価DPA-住技-8を取得した。
- ・本連携は新築分野への進出を目指すものであり、平成18年8月より制震装置タイプ I の開発に着手した。オオクラエンジニアリング(株)に試作を依頼し、実大の「壁」による実験を繰り返しながら、(株)サカエとオオクラエンジニアリング(株)が有する特許技術を活用し、構造的により強くなっている新築住宅向けにパワーアップを図った。同時に配置計画書の計算システムは(財)日本建築防災協会の認定を受けたソフトウェアに切り替えた上、これまでに東海イーシー(株)が行ってきた制震装置の実大実験に基づくデータを用いてカスタマイズした。
- ・平成19年1月に量産版が完成し、東海イーシー(株)は建築設計力と販売力で定評のある(株)フォワードと協力して設計・販売体制の構築に着手した。平成19年11月より、最新の建築基準法に適合した新しい構造計算ソフトウェアを導入し、構造計算及び住宅性能表示の取得の支援ができる体制を整えている。

## コア企業の会社概要

|          |   |      |
|----------|---|------|
| 企業名・代表者  | 東海イーシー株式会社 代表取締役 石井 正己                                    |      |
| 所在地      | 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂通5-26   |      |
| 創業       | 昭和31年1月   |      |
| 資本金・従業員数 | 10,000万円  | 139名 |
| 業種       | 一般電気工事業   |      |
| TEL      | 052-859-1400  |      |
| FAX      | 052-859-1401  |      |
| ホームページ   | <a href="http://powerguard.jp/">http://powerguard.jp/</a> |      |
| e-mail   | mnoguchi@tokaieco.jp                                      |      |

## PR等その他の情報

- ★制震装置は、2×4用を08年に発売予定。
- ★東工大の技術を導入した、新型も開発中。
- ★木造住宅の構造計算業務を08年1月より開始。弊社取引先を優先的に支援。
- ★福井コンピュータの認定販売店。意匠・構造の統合3次元ソフトで効率化を提案。
- ★新築受注セミナーを開催(耐震・設計・ファイナンシャルプランを融合させた施主向け)
- ☆中小から大手メーカー工場内のFA制御技術で定評がある。社是は、「日々革新」